

「消費動向調査」の基調判断について

平成 23 年 4 月 19 日  
内閣府経済社会総合研究所  
景気統計部

「消費動向調査」では、平成 23 年 3 月調査より、月次の消費者態度指数についても季節調整済系列を公表する。月次調査は平成 16 年度から実施・公表されており、7 年分のデータが蓄積され、ある程度安定的に季節性を検出できると見込まれたことから、基調判断に用いる消費者態度指数（一般世帯）を構成する四つの消費者意識指標に季節調整を施し、これにより態度指数を算出する。

これに伴い、従来は、消費者態度指数（月次・原数値）及び消費者態度指数（四半期・季調値）の動きに基づいて基調判断を示していたが、平成 23 年 3 月調査より、消費者態度指数（月次・季調値）の動きを主に参照することとする。

なお、こうした変更は過去の判断に遡及するものではないが、これまでの基調判断と各消費者態度指数（月次・原数値、四半期・季調値、月次・季調値）の推移は下表の通りである。

表 過去の基調判断と消費者態度指数の推移

年	月	基調判断	消費者態度指数(一般世帯)					
			月次 季調値	前月差	原数値	前月差	四半期 季調値	前期差
平成23年	3月	<b>弱い動きがみられる</b>	38.6	2.6	38.3	2.3	38.6	2.6
	2月	ほぼ横ばい	41.2	0.4	40.6	0.5		
	1月	<b>ほぼ横ばい</b> (上方修正)	41.6	0.4	41.1	1.0		
平成22年	12月	弱含みとなっている	41.2	0.3	40.1	0.3	42.7	3.4
	11月	<b>弱含みとなっている</b> (下方修正)	40.9	0.0	40.4	0.5		
	10月	ほぼ横ばい	40.9	0.1	40.9	0.3		
	9月	<b>ほぼ横ばい</b> (下方修正)	41.0	0.9	41.2	1.2	39.3	3.9
	8月	<b>改善に向けた動きに足踏みがみられる</b> (下方修正)	41.9	0.5	42.4	0.9		
	7月	改善に向けた動きがみられる	42.4	0.1	43.3	0.2		
	6月	<b>改善に向けた動きがみられる</b> (上方修正)	42.5	0.6	43.5	0.7	43.2	2.5
	5月	持ち直しの動きが続いている	41.9	0.1	42.8	0.8		
	4月	持ち直しの動きが続いている	41.8	0.5	42.0	1.1		
	3月	<b>このところ持ち直しの動きがみられる</b> (上方修正)	41.3	0.7	40.9	1.1	40.7	0.8
	2月	<b>ほぼ横ばい</b> (上方修正)	40.6	0.5	39.8	0.8		
	1月	弱い動きがみられる	40.1	1.4	39.0	1.4		

(注) 1. 表中の季節調整値（四半期）及び同前期差は全て公表時点の値。  
2. 消費者態度指数の網掛け箇所は、前月(期)から上昇したことを示す。